

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

4月6日に新年度が始まり、今日で学校に来るのも10日目です。新しい学年での生活にも慣れてくるころだと思います。ただ、不安や緊張から解放されたり、今まで以上の頑張りで疲れてしまったりするところでもあります。

そんな時に大切なこととお話しします。まずはこれを聞いてください。

「あいさつは魔法の力」(1分14秒)

ちょっと勇気がいるけれど 思い切って声を出してみよう あいさつは魔法の力
朝は“おはよう”でいい気分 道で会ったら“こんにちは” ほらこんな風に

この歌は、「あいさつは魔法の力」という歌です。

はじめは勇気がいるかもしれないけれど、思い切って「おはよう」と声をかける、あるいは「おはよう」と言ってもらうと、挨拶をした方も、挨拶をされた方も、朝から気分がよくなるものです。

この10日間、校長先生は皆さんが登校してくる朝の時間に正門で「おはようございます」と挨拶するようにしています。元気に挨拶を返してくれる子がいると先生も元気になります。挨拶をしてもうなずくだけの子を見ると、元気がないな、家で何かあったのかなと心配になります。また、挨拶をしてもチラッとこちらを見て、挨拶を返してくれない子がいると寂しくなります。挨拶によって人の心は変わるものです。

先ほどの歌の2番の出だしの歌詞は次のようになっています。

一人の勇気がみんなを変える 家族も友だちも学校も あいさつは魔法の力

そして最後にはこんな歌詞があります。

一人一人のちからがみんなを変える
あいさつは魔法の力 あいさつでこのまちを変えよう

一人の勇気ある挨拶が、友達を変え、みんなを変え、学校を変えていけるのです。

元気な挨拶をして、「まいにち笑顔 みんなが笑顔」になる学校にしていきたいと思います。